

公正で質の高い教育に向けたICT活用

卯月由佳 ・ 露口健司 ・ 藤原文雄 編著

国立教育政策研究所

愛媛大学

国立教育政策研究所

発行所：東信堂 刊行予定日：2024年3月20日 定価：2,970円（税込み）

ICTで 教育の未来を 創るには、 秘訣がある

ICTの教育活用は、どのような社会経済背景の下にあり、どのような教育ビジョンを持ち、どのような組織体制を築いた教育委員会や学校で促進されるか。どのような工夫や条件の下でICTを活用すると、児童生徒の特性や背景の多様性に配慮した公正で質の高い教育を実現できるか。

「GIGAスクール構想は、何に寄与し、どこがまだ不十分なのかについて、今求められる『公正で質の高い教育』を実現する観点から丁寧に検討した、データ駆動型の教育政策研究の報告である。」

東北大学大学院情報科学研究科教授 堀田龍也氏推薦！

目次

はじめに—公正で質の高い教育に向けたICT活用

序章 公正で質の高い教育の実現を目指す—その手段としてのICT活用の促進条件に関する研究課題と方法—（卯月由佳）

第1部 国と教育委員会と学校の役割

第1章 どのような市区町村や学校がICT の教育活用に積極的か？（露口健司）

第2章 市区町村の社会経済的背景がもたらすICT の教育活用への制約（卯月由佳）

第3章 学習指導におけるICT 活用の現状と展望（山下絢）

第4章 ICT の教育活用におけるキーパーソン役割と組織的取り組み（諏訪英広）

第5章 ICT 支援員の配置状況と授業づくり支援の効果（卯月由佳）

第2部 教員と児童生徒の現状と可能性

第6章 どのような教員が授業場面等でICT を積極的に活用しているのか？（露口健司）

第7章 1人1台端末配備が教員の時間確保に及ぼす影響（露口健司）

第8章 ICT の教育活用により時間確保が進んだのはどのような教員か（生田淳一）

第9章 児童生徒の学習におけるICT 活用は学習エンゲージメントと批判的思考態度を促すのか？（清水優菜）

第10章 1人1台端末配備が児童生徒の希望形成に及ぼす影響（露口健司）

第11章 社会経済的に不利な家庭に育つ子どもたちの困難—探究的・協働的な学びとICT活用をめぐる—（卯月由佳）

第12章 困難を抱える子どもの学びへの参加を促す ICT活用—ケアする関係の形成と言葉による意思表示に着目して—（柏木智子）

終章 公正で質の高い教育の実現に向けたICT 活用の促進条件（卯月由佳・藤原文雄・露口健司）

特価 2,700円（税・送料込み）

購入予約のお申し込みはこちらから ➡

2024年3月16日（金）まで

